

- 問1 室町幕府の三代将軍である足利義満が、明との間で始めた貿易において、当時、東シナ海などで略奪行為を行っていた海賊（倭寇）と、幕府が認めた正式な貿易船を厳格に区別するために用いられた符札の名称を答えなさい。（2019年 和歌山県公立入試 類似）
- 御教書
 - 割符
 - 朱印状
 - 勘合
- 問2 日本の歴史年表において、1192年に征夷大将軍に任命されて鎌倉幕府を開いた人物と、1467年に有力な守護大名の勢力争いなどが原因で始まり、その後約11年間にわたって京都を中心に続いた内乱の組み合わせとして正しいものを選択してください。（2015年 鹿児島県公立入試 類似）
- 足利尊氏と応仁の乱
 - 源頼朝と観応の擾乱
 - 源義経と応仁の乱
 - 源頼朝と応仁の乱
- 問3 室町時代の足利義政の時期に栄えた東山文化では、禅宗の影響を強く受けた文化が発展しました。京都の龍安寺に見られるような、水を使わずに石や砂、木などを巧みに配置することで自然の景観を表現した庭園様式を何と呼びますか。（2026年 埼玉県公立入試 類似）
- 浄土式の庭園
 - 書院造の庭園
 - 枯山水の庭園
 - 寝殿造の庭園
- 問4 近江地方（現在の滋賀県）には、当時の農民たちが団結し、実行使によって借金の帳消しを実現させたことを示す碑文が残されています。このように、室町時代に農民たちが、自らの要求を掲げて団結し、蜂起した歴史的事象を何と呼びますか。（2022年 滋賀県公立入試 類似）
- 島原・天草一揆
 - 一向一揆
 - 打ちこわし
 - 土一揆
- 問5 室町時代の明との貿易における、日本からの主な輸出項目として正しい組み合わせはどれですか。（2021年 宮城県公立入試 類似）
- 米、大豆、木綿
 - 銀、綿織物、砂糖
 - 生糸、絹織物、陶磁器
 - 銅、硫黄、刀剣（日本刀）
- 問6 室町時代に行われた明との貿易では、正式な貿易船であることを証明するために「勘合（勘合符）」という合い札が使用されました。この勘合が導入された主な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 埼玉県公立入試 類似）
- 輸入品にかかる関税の金額を明の役人に通知するため
 - 正式な貿易船と、倭寇と呼ばれる海賊を区別するため
 - 日本国内の有力な大名が勝手に海外へ行くのを防ぐため
 - キリスト教の布教を許可された船であることを示すため
- 問7 室町時代、足利義満が明との間で始めた貿易では、当時「倭寇」と呼ばれた海賊による私貿易船と、幕府が認めた正式な貿易船を区別する必要がありました。このとき、二枚に分割された合札を照合することで、正式な船であることを証明した道具を何といいいますか。（2017年 大阪府公立入試 類似）
- 手形
 - 割印
 - 朱印状
 - 勘合（勘合符）
- 問8 室町幕府の第8代将軍であり、自身の後継ぎ問題をきっかけの一つとして1467年に応仁の乱が起こった時の将軍は誰か。彼は京都の東山に銀閣を建て、書院造などに代表される文化を栄えさせたことで知られる。（2024年 青森県公立入試 類似）
- 足利義満
 - 足利尊氏
 - 足利義昭
 - 足利義政
- 問9 室町時代の京都で発展した、銀閣に代表される「東山文化」の形成背景について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 富山県公立入試 類似）
- 平氏が日宋貿易で得た富を背景に、極楽浄土の姿を現世に再現しようとする仏教文化が地方まで広まった。
 - 南蛮貿易を通じてキリスト教や西欧の技術が流入し、権力者の権威を示すための華やかで豪華な文化が好まれた。
 - 遣唐使によってもたらされた唐の文化が、平安貴族の間で日本風に作り替えられることで発展した。
 - 大陸との貿易によってもたらされた富や禅宗の影響を受け、武家、公家、僧侶の文化が融合して生まれた。
- 問10 中世の農業において、家畜の利用や二毛作の普及によって農業生産力が向上したことは、当時の社会にどのような影響を与えましたか。当時の状況を説明した報告において、農業と他の産業との関わりに触れた内容として適切なものを次から選びなさい。（2023年 秋田県公立入試 類似）
- 食料が自給自足で完結するようになったため、貨幣の使用が禁止され、物々交換の経済へと逆戻りした。
 - 余剰農産物が生まれたことで、手工業や商業が活発になり、定期市などが各地で開かれるようになった。
 - 農民のすべてが武士階級へと格上げされたことで、兵農分離が徹底され、強力な中央集権国家が成立した。
 - 農業生産の余力がすべて海外輸出に回されたため、国内では極端な米不足が続き、鎖国体制が築かれた。
- 問11 室町時代における政治的混乱と社会の変遷について述べた文として、歴史的事実の順序が正しいものはどれか。（2021年 群馬県公立入試 類似）
- 鎌倉幕府を倒した直後の応仁の乱によって社会が混乱したが、足利義満がこの乱を鎮圧して南北朝の統一を達成し、戦国大名の出現を未然に防いだ。
 - 応仁の乱によって幕府の権威が失墜したことを受けて、足利義満が南北朝の統一を行うことで混乱を収束させ、その後有力な守護が大名として各地を支配した。
 - 各地で戦国大名による領国支配が進む中で、その対立を解消するために足利尊氏が南北朝の統一を宣言したが、直後に応仁の乱が発生して幕府は滅亡した。
 - 足利義満が南北朝の統一を成し遂げた後、将軍の跡継ぎ問題などを背景に応仁の乱が起こり、実力のある者が上位の者を倒す下剋上の風潮の中で戦国大名が登場した。
- 問12 室町時代に発生した土一揆について、一揆の背景にある農民たちの目的と、幕府への要求内容を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2021年 香川県公立入試 類似）
- 米の価格高騰への抗議を目的とし、幕府に対して米の安売りを要求した。
 - 借金の帳消しを目的とし、幕府に対して徳政令の発令を要求した。
 - 特定の宗教への弾圧に反対することを目的とし、幕府に対して信仰の自由を要求した。
 - 年貢の減免を目的とし、幕府に対して領主の交代を要求した。
- 問13 室町時代、農民たちが団結して「土一揆」を起こし、幕府や金融業者に対して「徳政」を要求した背景や目的として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 熊本県公立入試 類似）
- 土倉や酒屋が独占していた酒の製造販売権を、農民に開放させるため
 - 幕府が徴収していた棟別銭や段銭などの税を、完全に廃止させるため
 - 荘園領主に納める年貢の量を、全国一律で半分に減らすため
 - 借金を帳消しにし、担保として預けた土地や品物を取り戻すため
- 問14 日本列島の中心的な役割を果たした近畿地方において、奈良時代から室町時代にかけて起こった歴史的出来事を古い順に並べたものとして、正しい組み合わせはどれですか。（2016年 神奈川県公立入試 類似）
- 平城京の造営、応仁の乱の発生、六波羅探題の設置
 - 平城京の造営、六波羅探題の設置、応仁の乱の発生
 - 六波羅探題の設置、平城京の造営、応仁の乱の発生
 - 応仁の乱の発生、平城京の造営、六波羅探題の設置